



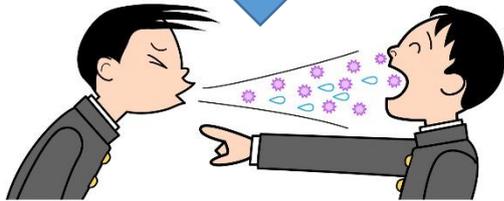
の流行に注意!

Q. あてはまる病気は、何でしょう?

～ 以下のヒントから、推理してみよう ～

ヒント
1?

「飛沫感染」と「接触感染」が主な感染経路



ウイルスにかかった人が、せきやくしゃみをして、口の中から飛び出した飛沫の中のウイルスを他の人が吸い込むことによってうつります。



ウイルスのついた場所（ドアノブや手すり、電車やバスのつり革など）を触った手で、自分の口や鼻を触ることでウイルスが体内に入りうつります。

ヒント
2?

急激に増えるウイルス

体内に入ると急激にウイルスが増える性質があり、体内に入った時には1個だったのが24時間後、つまり一日経つと100万個に増えます。強い感染力があるため、感染が広がりやすい特徴があります。



今 1個 → 8時間後 100個 → 24時間後 100万個

ヒント
3?

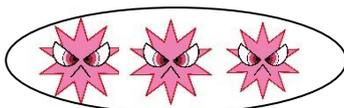
主な症状は 高熱・寒気・全身の痛み など

せきやくしゃみ、鼻水といったかぜに似た症状がでますが、かぜに比べると症状が重いのが特徴です。熱は38度以上の高熱になることが多く、強い寒気や関節や腰など全身に痛みがでます。

ヒント
4?

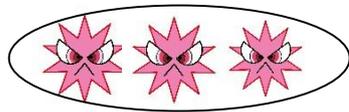
日本だけでなく、他の国でも流行中!

日本では、今「流行注意報」が出ています。またアメリカでは、日本以上の流行があり、今シーズンで、既に1万人の人が亡くなっているそうです。



は、なんの病気でしょう?

正解は…



= インフルエンザ

連日、ニュース等で報道されている「**新型コロナウイルス**」を連想した人も多いのではないのでしょうか。新型コロナウイルスも中国を中心に感染が広がり、世界的にも問題になっています。2002年に中国を中心に発生した「SARS（サーズ）」や2012年に中東地域を中心に発生した「MERS（マーズ）」などもコロナウイルスの一種とされています。コロナウイルスは、一般的なかぜを引き起こすウイルスでもあります。変異を繰り返すことで今回のように重篤な肺炎を引き起こすウイルスが発生したようです。

インフルエンザ、過去10年で最も少ない患者数！？

日本では、この時期インフルエンザが流行しますが、**今年の1月は過去10年で最も少ない患者数**だったということが分かりました。厚生労働省の担当によると、「**新型コロナウイルスによる肺炎を警戒して、手洗いなどの感染予防の意識が高まっている**」ことが一因ではないかとみているようです。

新型コロナウイルスもインフルエンザもかぜも 予防対策は同じ！

下記を参考に、自分の体は、自分で守りましょう。

感染症対策

厚生労働省
ホームページより
抜粋

①手洗い 正しい手の洗い方

手洗いの前に
・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう

- 1 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 2 手の甲をのぼすようにこすります。
- 3 指先・爪の間を念入りにこすります。
- 4 指の間を洗います。
- 5 親指と手のひらをねじり洗いします。
- 6 手首も忘れずに洗います。

石けんを洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット 3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まる場所でやろう

マスクがない時
とっさの時

× 何もせずに咳やくしゃみをする
× 咳やくしゃみを手でおさえる

○ マスクを着用する（口・鼻を覆う）
○ ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う
○ 袖で口・鼻を覆う

正しいマスクの着用

- 1 鼻と口の両方を確実に覆う
- 2 ゴムひもを耳にかける
- 3 隙間がないよう鼻まで覆う

首相官邸
厚生労働省
厚労省 検索